

第3回「みんなで考える認知症の会」

10月30日(木) 第3回 「みんなで考える認知症の会」が活性化センターで行われ、多くの皆さんにお越しいただきました。

この会は南部町在宅医療連携協議会が主催の講演会で、町民が安心して継続した在宅支援が得られるよう、医療・福祉・介護関係者の連携体制を整え、各分野の情報共有を図ることを目的に活動している団体です。

今回、南部町地域包括支援センター市川裕理保健師による「認知症の人への良い対応、悪い対応」の講演、また分かりやすい寸劇を行い、小澤智子 健康運動指導士による「笑いでボケ予防～笑いヨガ～」を参加者全員で実践しました。また、万沢診療所 永谷計 医師による「認知症～支援の一歩は理解から～」最後に、「みんなで討論～認知症について～」と題し、参加者皆さんに話をじいたく機会を設け、体験談等の話をじいただきました。



市川保健師による講演

寸劇



参加者の体験談等をお話しいただきました

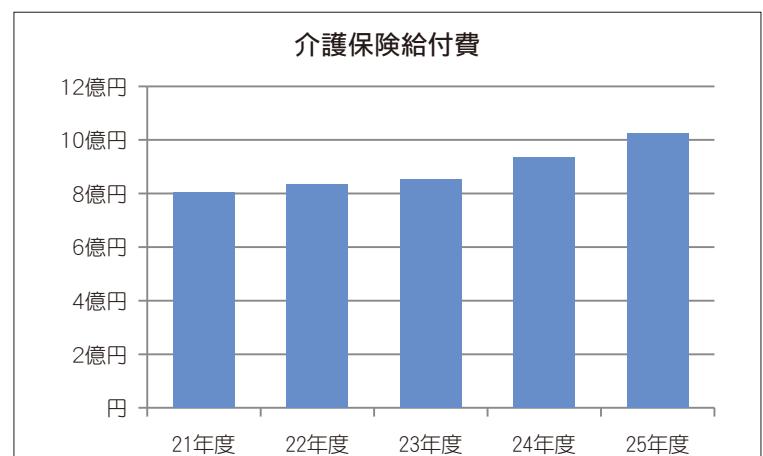
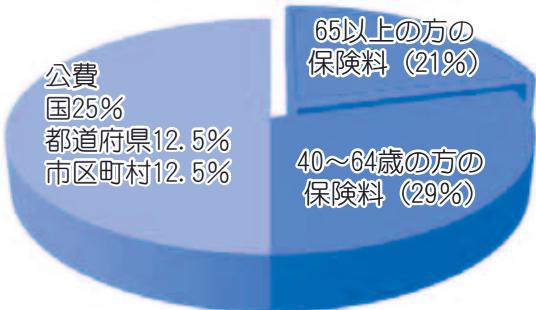


参加者全員での笑いヨガ

介護保険制度について（第1回）

介護保険は3年に1度事業計画を見直すこととなっており、平成27年度から3ヵ年の第6期介護保険事業計画がスタートします。それに伴い、介護保険料の改定が行われます。今回は南部町の介護保険給付の実績と介護保険事業の財源についての説明をします。介護保険介護保険給付費は年々増加しています。下記表は南部町介護保険給付費の実績になります。

	給付費額
21年度	803,583,498円
22年度	834,062,806円
23年度	852,706,438円
24年度	934,153,089円
25年度	1,025,982,415円



介護保険の財源の内訳は公費50%、40歳から64歳までの保険料（医療保険の中に含まれています。）29%、南部町の65歳以上の方の保険料（一般的に介護保険料と呼ばれている部分になります。）21%となっています。この財源構成により、皆様で介護保険を支えています。上記のとおり、南部町の給付費は年々上昇しています。給付費が上昇すると、皆様に負担していただく介護保険料も上昇していきます。

お問合せ 福祉保健課 介護保険係 ☎ 64-4836 (直通)

山梨県農業まつり

10月15日(火)、山梨県JJA会館で山梨

県農業まつりが開催され、元宿区の望月藤一さんが、農水産業功績者表彰を受賞しました。

望月さんは町内でも茶の栽培が盛んな万沢地区で昭和62年から栽培をし、

高品質で環境にやさしい茶栽培を実践すれどとも、山梨県茶品評会にも出品し好成績を残しています。

また、卓越した栽培技術を生かして「南部茶」の生産振興に大きく貢献され、

平成22年度から24年度まで、山梨県茶振興協会理事、南部町茶業組合長を務め地域農業の活性化に貢献した功績が認められ今回の受賞となりました。おめでとうございます。



望月藤一さん



佐野辰巳さん

全国ねんりんピック 栃木2014大会

10月4日(土)から7日(火)の4日間、栃木県で「第27回全国健康福祉祭ねんりんピック栃木2014」が開催され、

井出区の佐野辰巳さんが山梨県160名の選手団の旗手を務めました。

佐野さんは、山梨県選手団・役員の代表として先頭に立ち堂々とした入場行進をしました。

また、弓道教士七段で選手としても活躍されました。

この大会は、全国の60歳以上の男女約一人人がスポーツや文化で交流を深めることを目的とし毎年開催されています。

まだ、卓抜した栽培技術を生かして「南部茶」の生産振興に大きく貢献され、

平成22年度から24年度まで、山梨県茶振興協会理事、南部町茶業組合長を務め地域農業の活性化に貢献した功績が認められ今回の受賞となりました。おめでとうございます。

南部ひまわり 16年ぶりの優勝!!

10月26日(日)に若草体育館で開催された第30回関東小学生バレーボール大会山梨県大会に出場した南部町バレーボールスポーツ少年団女子チーム「南部ひまわり」は、決勝で湯田を1ー2で破

り優勝を果しました。この大会での優勝は16年ぶりで、同チームは11月22日(土)、23日(日)に千葉市で行われる関東大会へ山梨県代表として出場します。遠藤理子キャプテンは、「関東大会では笑顔を忘れず、『元気よくプレーしたい』と関東大会での上位進出に意欲を見せています。



優勝おめでとうございます！ 関東大会も笑顔で元気にプレーしてください